

みんなの願いは窓口無料 すすめる会ニュース 15-6号

2015年3月23日(月)

発行：福祉医療給付制度の改善をすすめる会

<http://www.medical-post.net/fukushi/>

(長野市高田中村276-8：長野県社保協内)

増々取り残される長野県

福井県議会2月定例会でも、子ども医療費助成窓口無料化を求める請願が全会一致で採択されました！

さる福井県議会2月定例会で県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会が提出した「医療費助成制度の改善に関する請願」を全会派一致で採択した。請願事項は「子供の医療費助成制度について、医療機関の窓口における支払いが不要な助成方法に変更すること」。これは、明らかに現行の自動給付方式(償還払い)を変更して、窓口無料化(現物給付方式)を求める内容になっている。

福井県議会は、さる12月定例会で、県社保協と新婦人県本部が提出した「窓口無料化、助成対象の拡大等」を求める請願は「不採択」にした。しかし、4月の県議会議員選挙を前にして、隣県の石川県の窓口無料化への動きも刺激となり、切実な県民の声が無視できなくなり、保守系議員が動き、2月議会での採択となった。

福井県議会の変化は、子ども医療費助成制度がまだ償還払いになっている10道県(うち北海道と埼玉県は県の制度は償還払いですが、両県とも県下のほとんどの市町村では窓口無料化になっている)のうち、石川県、岩手県に続く動きであり、重要な変化と言える。いよいよ、長野県は増々取り残される状態となった。子ども・障がい者の医療費窓口無料化問題は、4月実施の県議会議員選挙での重要な争点になってきた。

県議会選挙立候補者政策アンケート続報

窓口無料化賛同が、3/23付けで1名追加、**計19名**に！

現職議員9名(共産党5名+無所属4名)

元・新人候補10名(共産党5名+無所属5名)

問1. 窓口無料化への賛否

先の県議会への請願で紹介議員になっていただいた共産党の候補者(10名)と改革無所属クラブ所属の候補者(2名)の他、現職の無所属議員2名、新人候補者5名が、窓口無料化に賛同し、合計19名(回答者比51%)となりました。この間の運動の反映もあり、賛同者が広がりました。反対は1名のみで、その他の候補者は「その他」としました。

すすめる会の考え		賛同			
党派別回答者数		賛同	反対	その他	無回答
自民党	7			7	
公明党	0				
民主党	1			1	
共産党	10	10			
社民党	0				
有志党	0				
無所属	19	9	1	8	1
合計	37	19	1	16	1

すすめる会の考え		反対			
党派別回答者数		賛成	反対	その他	無回答
自民党	7	4	1	2	
公明党	0				
民主党	1		1		
共産党	10		10		
社民党	0				
有志党	0				
無所属	19		14	4	1
合計	37	4	26	6	1

も 13 名が反対。自民党は、4 名賛成、1 名反対、その他 2 名と意見が分りました。回答者の 7 割が反対を表明。

すすめる会の考え		賛成			
党派別回答者数		賛成	反対	その他	無回答
自民党	7		7		
公明党	0				
民主党	1			1	
共産党	10	10			
社民党	0				
有志党	0				
無所属	19	5	5	8	1
合計	37	15	12	9	1

れました。受益者負担金徴収問題は、社会保障制度に対する考え方が問われる問題であり、その見解・考え方の違いが明確になりました。負担金徴収問題は、単なる財政問題ではなく、「自助」「自立」を原則とする安倍内閣による社会保障制度を変質させる論拠になっている考え方です。

すすめる会の考え		賛成			
党派別回答者数		賛成	反対	その他	無回答
自民党	7			7	
公明党	0				
民主党	1	1			
共産党	10	10			
社民党	0				
有志党	0				
無所属	19	9		9	1
合計	37	20	0	16	1

問2. 国保の国庫補助金削減への賛否

窓口無料化を実施している市町村に対して、国は、「医療費が増える」との理由で当該市町村の国保への国庫補助金を削減しています。

この国の不当な補助金削減に対する賛否を問う設問に対して、共産党は全員反対。民主党も反対と回答。無所属候補者

問3. 受益者負担金徴収中止への賛否

現在、長野県が採用している自動給付方式（償還払い）では、一月1レセプト当り 500 円の受益者負担金を徴収しています。我々は、その徴収を中止することを要望しています。徴収中止への賛否では、共産党が全員賛成、自民党は全員反対。民主党は、その他。無所属は賛成 5 名、反対 5 名、その他 8 名と意見が分か

問4. 助成対象者拡大への賛否

この設問に対して、共産党は全員賛成。民主党も賛成。自民党は全員がその他と回答しました。無所属は、9 名が賛成、9 名がその他としました。

県が主導して、福祉医療給付対象者の更なる拡充を図るべきです。

福祉医療給付制度の改善をすすめる会 2015年度総会

日時：2015年5月16日（土）13:00～16:00（予定）

場所：高校教育会館（長野市県町593）

内容：記念講演（講師：石川県社保協寺越事務局長）、年次総会

* 昨年までの運動の到達を踏まえ、新たな県民運動の構築で窓口無料化へ